「ペタッと SDG s 新聞学習ふせん」を使った新聞活用授業実践報告

生徒に気づきを促す「ペタッと SDGs 新聞学習ふせん」@大阪・吹田市立豊津中学校




ゴール 11「住み続けられるまちづくりを」の付箋が多数はられた震災関連の記事（1 月 18 日付朝刊）
（撮影：曽谷初美教諭）

大阪・吹田市立豊津中学校では、2 年生が「ペタッと SDGs 新聞学習ふせん」（ペタッと SDGs）を使った新聞活用授業を行いました。その取り組みについて担当の曽谷初美教諭に話を聞きました。

――これまで、SDGs の学習についてどのような取り組みをされてきましたか。
20 年度から「総合部」（教員による組織の 1 つで、学年の総合の時間の取り組みを企画・運営する）の中で 3 年間通した学習のひとつとして取り組みを始めましたが、まだまだ学校として一貫したものはありません。各学年の総合部の教員がそれぞれ模索しているところで、2 学年では「ペタッと SDGs」を取り入れてみました。

1 学期
　SDGs の導入としてアクティビティ「四つのコーナー」
　国連動画で導入学習、パワーポイントでクイズ

3 学期
　SDGs 大作戦　（2 時間）
　動画で各ゴールについて詳しく学習
　**「ペタッと SDGs 新聞学習ふせん」と新聞を使った学習**
　新聞記事を使って各自発表　（レポート作成 2 時間　発表 2 時間）

――「ペタッと SDGs」を使った学習はいかがでしたか。
朝刊を 1 部 40 円の教材用特別定価で人数分購入し、「ペタッと SDGs」は 1 グループ 4 人に 1 部配布して取り組みました。
感想にもあるように、生徒にはさまざまな気づきがあったようです。（文末にも生徒の感想を掲載しています）

～生徒の感想～

A さん：自分の考えとは違うゴールの付箋を貼っている人もいたが、それぞれとても共感できるものが多かった。そして、たった 1 日分の新聞だけで、こんなにも世界は課題を抱えているのだと改めて悲しく思った。
いつか平和で課題のない世界を目指していきたいと思った。いま自分ができることをしたい。

B さん：一つのニュースでも SDGs につながることがたくさんあって、自分では見つけられなかったところを見つけられている人たちはすごいなと思った。1 ページ 1 ページにたくさんの目標につながることがあり、その中にはいいもののほかに良くないこともけっこうあったので、日本の課題はまだまだたくさんあるのだなと思った。

■「ペタッと SDGs」の授業の流れ

1. 本時の流れ説明（10 分）
2. 4 人で 1 グループになり、新聞を読み SDGs に関連する 3 つの記事を探し、つぶやきを書いた付箋を記事に貼る（20 分）
3. 教室に掲示されている新聞に、自分の付箋を貼りなおし、他の人の付箋を読んで交流（15 分）
4. 本時のふりかえりを書く（5 分）

「ペタッと SDGs」を使った学習の後は、各自で興味のある新聞記事を探し、それについて考えを深めて発表します。まだまだ私たち教師も勉強不足で手さぐりですが、生徒たちにとって意味のある取り組みになればと計画を立てています。

（遊佐美恵子）

＜生徒の感想＞

・ふだんあまり新聞を開くことはないけれど、開いてみたら SDGs に関係することもけっこう載っていた。難しい題材もあるけれど、近いうちに 17 個のゴールを達成できる世の中になればいいなと思った。そのために自分たちでもできることはしないといけないと思う。

・小学生くらいまでは家でも新聞をとっていたけれど、しっかり読んだことがなかったので、今回内容に注目して読むという経験ができてよかったと思いました。そして、周りで起こっている出来事が何に関わっているのか考えたりすることも、これから生活していく上でとても大事なんだろうと知ることができました。

・新聞を見て、今の状況を考えることで、SDGs の大切さをより実感できた。世の中にはまだまだ解決していかなければならない課題がたくさんあるなと思った。みんなの意見を聞いて、いろんな解決策があるんだなと思った。

・新聞の中にもたくさんの SDGs に関係する記事がありました。ここから、世の中にはあまり気づきにくいけれど、社会をよくしていくための活動をしてくださっている人がいることが分かりました。その人の頑張りを無駄にしないためにも、自分もできる範囲でやっていこうと思いました。

・人によっても記事の見方が違ってくるので、クラスの人たちの考えがわかりました。新聞は今までただ家に置いてあるものみたいな感じだったけど、自分で考えて付箋をつけることによって、~~新聞っそ~~いろんなことが載っているんだなと思ったので、これからは気をつけて読んでいきたいと思いました。

・まず最初に思ったのは、久しぶりに新聞を見たので新鮮だったということです。また SDGs の項目に合わせて付箋を貼るというのは難しかったです。やり始めはもっと見つかるものだと思っていたけれど、意外に見つからなかったので、そのぶん、いろいろな紙面を見ることができて面白かったです。家でも新聞を読んで見つけていきたいと思いました。

・新聞 1 部の中だけでも、こんなにたくさん SDGs につながる記事があることを知り、面白いなと思った。今までの行動を少し変えるだけでも課題の達成に近づくのかなと思った。

・新聞はやはりすごく情報があって、暇なときにでも見て世界の現状を知って自分たちがどう立ち回っていくか、そして、自分だけでなく他の人にどう呼びかけるかが今の時代このコロナにも必要になってくることだろうし、この SDGs の課題解決になるのではないかと思った。

・新聞のちょっとした広告でもこんなに SDGs に関連しているものがあるのだなと思った。たった 1 日の新聞にこんなにもたくさんのことが書いてあるのもすごいなと思った。この新聞も資源になるから SDGs の 12 番「つくる責任つかう責任」にもあてはまるなと思った。

以上